



平成28年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月8日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-343-1511

四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第2四半期の業績(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第2四半期	868	2.9	△49	—	△40	—	△41	—
27年11月期第2四半期	844	10.0	△135	—	△122	—	△123	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第2四半期	△4.18	—
27年11月期第2四半期	△12.34	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第2四半期	3,243	794	24.5
27年11月期	3,659	865	23.7

(参考)自己資本 28年11月期第2四半期 794百万円 27年11月期 865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	—	—	2.50	2.50
28年11月期	—	—	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1)27年11月期配当金の内訳 特別配当2円50銭
28年11月期の配当 未定

3. 平成28年11月期の業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	△1.6	2	—	10	—	5	△97.5	0.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期2Q	10,035,647 株	27年11月期	10,035,647 株
28年11月期2Q	42,593 株	27年11月期	41,940 株
28年11月期2Q	9,993,463 株	27年11月期2Q	9,994,019 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続きに基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は(添付書類)②「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7
(2) 生産設備、減価償却、研究開発費の推移	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社の主製品である油圧プレス機は、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては一部工事進行基準を適用しておりますが、当116期第2四半期累計期間における売上高につきましては、受注残の消化が順調に推移したこと等で、目標数値（8億円）及び前年同期（8億44百万円）を若干ながら上回る8億68百万円の売上を計上することができました。

利益面につきましては、受注物件の一部につき、当初予想原価を上回る追加原価の発生及び固定費全般の膨らみ等の増加がありました。生産面の効率化の結果、前年同期の四半期純損失（1億23百万円）を大きく改善でき、損失範囲ではありますが、四半期純損失は41百万円まで回復できました。

なお、受注状況につきましては、当第2四半期累計期間の受注高は、一定の引き合いはあるものの、景況感の悪化から、国内外の顧客の発注サイクルが遅れ気味傾向にあり、想定通りの受注額が得られず、前年同期（10億54百万円）を下回る4億42百万円の受注に止まり、受注残高につきましても、前年同期末（15億37百万円）から7億21百万円へと減少しております。現在、国内外の鍛造・製鉄業界を中心に大型・中型物件の引き合いはあるものの、先行き不透明感から苦しい展開が予想されますが、この成約に向け全力で取組んでおり、一層の受注回復を目指しているところであります。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ4億16百万円減少して、32億43百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が2億46百万円増加しましたが、現金及び預金が6億68百万円減少したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、3億45百万円減少し24億48百万円となりました。これは主として前受金1億33百万円及びその他のうち預り金99百万円が減少したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、71百万円減少し7億94百万円となりました。これは主として利益剰余金が66百万円減少したことによります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月12日に公表した当第2四半期累計の業績予想につきましては、平成28年6月29日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

尚、現時点での業績予想につきましては、平成28年6月29日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

法人税の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間において四半期財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,588,807	1,919,862
受取手形及び売掛金	324,192	570,853
原材料	37,275	34,928
仕掛品	9,221	37,346
その他	36,488	16,363
流動資産合計	2,995,983	2,579,354
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	232,117	221,325
その他(純額)	338,515	361,032
有形固定資産合計	570,632	582,357
無形固定資産	51,913	45,759
投資その他の資産	41,300	35,815
固定資産合計	663,846	663,933
資産合計	3,659,829	3,243,287
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,678	489,706
短期借入金	1,530,000	1,530,000
リース債務	18,403	18,403
未払法人税等	15,840	2,335
前受金	231,200	97,637
賞与引当金	-	47,900
工事損失引当金	4,132	-
その他	183,150	36,746
流動負債合計	2,559,405	2,222,728
固定負債		
リース債務	57,975	48,774
退職給付引当金	73,619	76,312
その他	103,191	101,034
固定負債合計	234,787	226,121
負債合計	2,794,192	2,448,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	357,432	290,702
自己株式	△5,714	△5,783
株主資本合計	858,874	792,075
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,762	2,362
評価・換算差額等合計	6,762	2,362
純資産合計	865,637	794,437
負債純資産合計	3,659,829	3,243,287

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成26年12月 1 日 至 平成27年 5 月31日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成27年12月 1 日 至 平成28年 5 月31日)
売上高	844,427	868,526
売上原価	842,241	787,921
売上総利益	2,186	80,604
販売費及び一般管理費	137,340	129,718
営業損失 (△)	△135,153	△49,113
営業外収益		
受取利息	18	100
受取賃貸料	31,176	31,176
為替差益	329	-
その他	6,115	2,742
営業外収益合計	37,640	34,019
営業外費用		
支払利息	11,584	11,506
不動産賃貸費用	13,728	13,894
為替差損	-	141
その他	-	205
営業外費用合計	25,312	25,748
経常損失 (△)	△122,826	△40,843
税引前四半期純損失 (△)	△122,826	△40,843
法人税、住民税及び事業税	497	902
法人税等合計	497	902
四半期純損失 (△)	△123,323	△41,745

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しております。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第2四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)

(単位：千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	810,587	33,840	844,427

当第2四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)

(単位：千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	741,934	126,591	868,526

2. 地域に関する情報

前第2四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	米国	合計
407,125	434,131	3,171	844,427

(注) 有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

当第2四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	米国	英国	合計
357,474	170,714	228,976	111,360	868,526

(注) 有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第2四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高 (千円)
HYUDAI STEEL COMPANY	210,470
HYUNDAI ROTEM COMPANY	100,060
田中鍛工造機(株)	85,000

当第2四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高 (千円)
(株)パシフィックソーワ	226,540
Advanced Metal Industries (東邦チタニウム)	158,200
河西工業(株)	111,360

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前第2四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第2四半期累計期間 (第115期)		当第2四半期累計期間 (第116期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製 品 売 上 高	プ レ ス	810,587	96.0	741,934	85.4	△68,653	△8.5
	その他の機械工事	33,840	4.0	126,591	14.6	92,751	274.1
	合 計	844,427	100.0	868,526	100.0	24,099	2.9
	(うち輸出)	(437,302)	(51.8)	(511,051)	(58.8)	(73,748)	(16.9)
受 注 高	プ レ ス	1,050,497	99.6	441,288	99.8	△609,209	△58.0
	その他の機械工事	4,109	0.4	841	0.2	△3,268	△79.5
	合 計	1,054,606	100.0	442,129	100	△612,477	△58.1
受 注 残 高	プ レ ス	1,537,923	100.0	675,630	93.7	△862,293	△56.1
	その他の機械工事	—	—	45,500	6.3	45,500	—
	合 計	1,537,923	100.0	721,130	100	△816,793	△53.1

(2) 設備投資、減価償却、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。